



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 日産化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 木下小次郎  
 問合せ先責任者(役職名) 財務部長 (氏名) 吉田洋憲 (TEL) 03-3296-8356  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	113,562	7.5	14,050	25.9	15,538	34.9	10,969	44.1
25年3月期第3四半期	105,663	4.3	11,162	46.0	11,519	42.4	7,612	36.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 15,419百万円(91.3%) 25年3月期第3四半期 8,061百万円(55.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	66.99	—
25年3月期第3四半期	45.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	196,746	137,416	69.2
25年3月期	199,243	126,701	63.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 136,174百万円 25年3月期 125,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
26年3月期	—	14.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,500	5.7	22,000	12.5	23,000	12.2	16,000	15.3	97.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	165,000,000株	25年3月期	165,000,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,259,046株	25年3月期	1,258,186株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	163,741,504株	25年3月期3Q	166,116,317株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

平成26年2月4日(火)に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における国内景気は、円安による輸出関連企業の業績好転、消費税引き上げ前の駆け込み需要、また、政府の経済対策による所得環境の改善などを背景に、回復基調となりました。

このような状況のもと、当期間における業績は、売上高1,135億62百万円（前年同期比78億98百万円増）、営業利益140億50百万円（同28億87百万円増）、四半期純利益109億69百万円（同33億57百万円増）となりました。

セグメント別概況は以下のとおりであります。

なお、当社は、当第3四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更いたしました。

詳細は、「2. 四半期連結財務諸表（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」をご参照ください。

### 化学品部門

基礎化学品では、原燃料価格は上昇しましたが、国内外の需要の回復によりメラミン（合板用接着剤原料等）の販売が増加し、「アドブルー」（高品位尿素水）も順調に推移しました。ファインケミカルでは、輸出環境の改善を受けて、「テピック」（封止材用等特殊エポキシ）の売上高が拡大しました。

この結果、当部門の売上高は267億6百万円（前年同期比10億76百万円増）、営業利益は13億57百万円（同2億27百万円増）となりました。

### 機能性材料部門

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶表示用材料ポリイミド）のスマートフォンおよびタブレットPC向が好調を持続しました。また、半導体材料では、半導体の微細化に伴い多層材料が伸長し、BARC（半導体用反射防止コーティング材）の売上高の減少を補いました。一方、無機コロイド材料では、「スノーテックス」（電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等）の電子材料用研磨剤向け販売が前年を下回りました。

この結果、当部門の売上高は316億61百万円（前年同期比33億70百万円増）、営業利益は66億61百万円（同9億23百万円増）となりました。

### 農業化学品部門

国内に関しましては、「アルテア」ならびに「シリウス」（水稻用除草剤）、一般家庭用を含む「ラウンドアップ」（非選択性茎葉処理除草剤）の販売が増加しました。輸出につきましては、「タルガ」（畑作用除草剤）の出荷が伸長しました。

この結果、当部門の売上高は214億74百万円（前年同期比34億65百万円増）、営業利益は15億92百万円（同13億95百万円増）となりました。

### 医薬品部門

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）は、国内シェアが順調に拡大し、原薬の出荷が増加しました。一方、「ファインテック」（医薬品研究開発参加型事業）は主要顧客の在庫調整により、販売が減少しました。

この結果、当部門の売上高は94億9百万円（前年同期比1億52百万円減）、営業利益は44億52百万円（同1億88百万円増）となりました。

## 卸売部門

農業化学品製品の輸出および医薬中間体関連製品が伸長し、当部門の売上高は373億9百万円（前年同期比21億33百万円増）、営業利益は11億13百万円（同3百万円減）となりました。

## その他の部門

当部門の売上高は146億14百万円（前年同期比2億20百万円減）、営業利益は3億42百万円（同1億35百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末比24億96百万円減の1,967億46百万円となりました。

負債合計も有利子負債が減少したことなどから、前連結会計年度末132億11百万円減の593億30百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比107億14百万円増の1,374億16百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比6.2ポイント増加し、69.2%となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、236億45百万円の収入（前年同期は244億77百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の取得、機能性材料部門などの設備投資を中心に91億46百万円の支出（前年同期は63億81百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、借入金の返済、配当金の支払などにより194億75百万円の支出（前年同期は221億円の支出）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額4億44百万円を加え、前連結会計年度末に比較して45億31百万円減少し、273億47百万円（前年同期は243億31百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、前回発表(平成25年10月29日)の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,878	27,347
受取手形及び売掛金	56,661	42,965
商品及び製品	25,076	27,652
仕掛品	53	907
原材料及び貯蔵品	5,444	8,230
その他	6,866	6,760
貸倒引当金	△18	△21
流動資産合計	125,962	113,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,302	20,003
その他(純額)	23,703	24,755
有形固定資産合計	44,006	44,758
無形固定資産		
のれん	1,114	639
その他	856	803
無形固定資産合計	1,971	1,443
投資その他の資産		
投資有価証券	24,890	34,950
その他	2,521	1,858
貸倒引当金	△109	△105
投資その他の資産合計	27,303	36,702
固定資産合計	73,280	82,905
資産合計	199,243	196,746
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,367	19,635
短期借入金	29,545	19,956
未払法人税等	3,776	554
賞与引当金	1,694	548
役員賞与引当金	28	21
その他	7,901	9,764
流動負債合計	60,312	50,480
固定負債		
長期借入金	8,516	3,460
退職給付引当金	345	272
その他	3,367	5,116
固定負債合計	12,229	8,849
負債合計	72,542	59,330

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,611	13,611
利益剰余金	91,360	97,745
自己株式	△1,053	△1,054
株主資本合計	122,861	129,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,541	6,805
為替換算調整勘定	△834	124
その他の包括利益累計額合計	2,707	6,929
少数株主持分	1,132	1,241
純資産合計	126,701	137,416
負債純資産合計	199,243	196,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	105,663	113,562
売上原価	68,400	71,751
売上総利益	37,263	41,811
販売費及び一般管理費	26,100	27,760
営業利益	11,162	14,050
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	440	583
持分法による投資利益	302	772
その他	808	1,126
営業外収益合計	1,567	2,497
営業外費用		
支払利息	264	215
休止損	303	396
その他	642	397
営業外費用合計	1,210	1,009
経常利益	11,519	15,538
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	11,519	15,538
法人税、住民税及び事業税	3,212	3,722
法人税等調整額	625	708
法人税等合計	3,837	4,431
少数株主損益調整前四半期純利益	7,681	11,107
少数株主利益	68	137
四半期純利益	7,612	10,969

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,681	11,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	3,264
為替換算調整勘定	420	1,048
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	379	4,312
四半期包括利益	8,061	15,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,947	15,192
少数株主に係る四半期包括利益	113	227

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	11,519	15,538
減価償却費	6,903	6,156
受取利息及び受取配当金	△455	△597
支払利息	264	215
固定資産処分損益(△は益)	196	177
売上債権の増減額(△は増加)	14,986	14,180
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,987	△5,867
仕入債務の増減額(△は減少)	2,350	2,041
その他	△1,288	△2,189
小計	28,489	29,654
利息及び配当金の受取額	516	984
利息の支払額	△242	△182
法人税等の支払額	△4,286	△6,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,477	23,645
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△76	△914
投資有価証券の売却による収入	15	244
関係会社株式の取得による支出	0	△2,749
有形固定資産の取得による支出	△5,388	△5,357
有形固定資産の除却による支出	△112	△114
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△62	33
その他	△756	△288
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,381	△9,146
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,985	△12,116
長期借入金の返済による支出	△3,980	△2,690
配当金の支払額	△4,006	△4,584
少数株主への配当金の支払額	△71	△48
自己株式の取得による支出	△5,000	△1
その他	△56	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,100	△19,475
現金及び現金同等物に係る換算差額	429	444
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,575	△4,531
現金及び現金同等物の期首残高	27,906	31,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,331	27,347

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

## 1) 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	19,264	24,807	16,603	9,526	28,883	6,578	105,663	—	105,663
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,365	3,482	1,405	35	6,292	8,256	25,839	△25,839	—
計	25,629	28,290	18,009	9,562	35,176	14,835	131,503	△25,839	105,663
セグメント利益 (営業利益)	1,130	5,737	197	4,263	1,116	207	12,653	△1,490	11,162

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,490百万円には、セグメント間取引消去△396百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,094百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 2) 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	19,991	27,673	19,495	9,352	30,141	6,908	113,562	—	113,562
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,714	3,987	1,978	56	7,168	7,706	27,613	△27,613	—
計	26,706	31,661	21,474	9,409	37,309	14,614	141,176	△27,613	113,562
セグメント利益 (営業利益)	1,357	6,661	1,592	4,452	1,113	342	15,521	△1,470	14,050

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,470百万円には、セグメント間取引消去△372百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,098百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、平成25年10月1日付の組織改訂に伴い、第3四半期連結会計期間より化学品事業に属していたファインテックを医薬品事業に編入しました。

前第3四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」につきましては、セグメント区分変更後の数値に置き換えて表示しております。

なお、変更後の各報告セグメントの主要製品は以下の通りです。

報告セグメント	主要製品・分野
化学品事業	基礎化学品（メラミン、硫酸、硝酸、アンモニア等） ファインケミカル（封止材用等特殊エポキシ、難燃剤、殺菌消毒剤等）
機能性材料事業	ディスプレイ材料（液晶表示用材料ポリイミド等） 半導体材料（半導体用反射防止コーティング材等） 無機コロイド（電子材料用研磨剤、各種材料用表面処理剤等）
農業化学品事業	農薬（除草剤、殺虫剤、殺菌剤、殺虫殺菌剤、植物成長調整剤）
医薬品事業	高コレステロール血症治療薬原薬 ファインテック（医薬品研究開発参加型事業）
卸売事業	卸売等
その他の事業	肥料（高度化成等）、造園緑化、環境調査、運送、 プラントエンジニアリング等